

第1回「海洋生物と気候変動：現状と課題」

開催情報

日時：令和7年11月10日（月）
13:00~16:00
方法：オンラインのみ

主催・共催・後援

主催：基礎生物学委員会・統合生物学委員会
合同海洋生物学分科会

共催：地球惑星科学委員会、食料科学委員会
水産学分科会、自然史・古生物分科会

後援：生物科学学会連合、日本地球惑星科学
連合、環境省、文科省

趣旨

身近な生物を題材にした
「海洋生物と気候変動：現状と課題」・
「海洋生物と気候変動：解決と適応」・
「海洋生物と気候変動：考えるべき倫理」
の3回に分けて、一般市民向けのシリーズ
公開シンポジウムを開催します。

第1回「現状と課題」では、北海道や沖縄など国内や日本周辺海域で顕在化している温暖化の影響に焦点を当てながら、気候変動の現状が海洋生物と生態系に与えている具体的な影響を多面的に検討します。人々の生活や水産業に関連する生物多様性の変化を示し、緊急に解決が必要な課題を提示します。

次第

13:00-13:10 開会挨拶・開催趣旨説明（10分）

日本学術会議連携会員・海洋生物学分科会委員長（原田 尚美）

13:10-14:40 基調講演（90分）

高木 聖実（国立研究開発法人 水産研究教育機構 水産資源研究所水産資源研究センター 社会・生態系システム部沿岸生態系寒流域グループ）

「亜寒帯域の温暖化による沿岸漁業への影響について」

美山 透（JAMSTEC）

「沿岸域での海洋熱波の発生メカニズムと生物への影響（案）」

栗原 晴子（琉球大学理学部）

「サンゴ礁と温暖化・海洋酸性化：複合要因による影響（案）」

14:40-14:50 休憩（10分）

14:50-15:40 パネルディスカッション（50分）

テーマ：「沿岸域の生態系変化と水産業への影響」

パネリスト：基調講演者＋モデレータ

15:40-16:00 質疑応答（20分）

16:00 閉会挨拶 日本学術会議連携会員・海洋生物学分科会副委員長（安田 仁奈）

参加申し込み方法

<https://docs.google.com/forms/d/1AtCS2DBbyfJepgFvqdcpljILKx4AQeovGjjcK9HKnoY/edit?ts=68db69db>

問い合わせ先:

原田 尚美 naomi.harada@aori.u-tokyo.ac.jp

安田 仁奈 27Yasuda@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

